

ひまわり

10月号 神戸市立長田中学校

<https://www.kobe-c.ed.jp/ngt-ms/>

『 文化的行事を控えて』

学習指導部長 松田 大輝

体育大会が終わり、文化的行事の開催まで3週間を切りました。今年度は展示の部と舞台の部の鑑賞を2日間(20日・21日)に分け、例年は別日に行っていた合唱コンクールと文化祭の舞台の部を同日(21日)に行います。今のところ、今年度は各学年による学年合唱も予定しています。

感染症の拡大防止のため、規模の縮小や分散開催を余儀なくされてきた学校行事ですが、やはり全学年そろっての開催に大きな意義を感じます。懸命に取り組む先輩の姿を見て、またなぜ懸命になるのかと考え、後輩たちが日や年を追うごとに行事に真剣になっていくという光景をこれまで何度も見てきました。

小学校の時とは違い、中学校生活では特に部活動を中心に上下関係や先輩・後輩という間柄の人間関係を肌で感じ学んでいきます。相応の立ち振る舞いも身につけていきます。

そして、この関係性はなにも学校生活の中だけに存在するものではありません。年齢の上下に縛られず、どこかに所属を持つ限りは誰かの先輩であり後輩であるという立場を負うこととなります。

後輩として過ごす時間も、先輩として過ごす時間も、どちらも人を大きく成長させてくれます。先輩としてどんな背中を見せるのか、先輩を立てるために後輩としてどんな姿勢で在るべきか、と考え実践していくことが人としての在り方をも左右していくはずです。

心に留めておいてほしいのは、人は良くも悪くも先輩の姿や振る舞いに大きな影響を受けるということです。先達の功績や勇ましい姿は良き伝統として残り、悪しき慣習もまた色濃く残る可能性を常に秘めます。関わりを通じ、何を残すかに意識を向けることも大切ではないでしょうか。

見本や手本となれる機会を決して軽視せず、良きものを残し、良きものを受け継げる集団であってほしい。目前に迫った文化的行事に関しても、そのような心持ちで臨んでくれることを願っています。

表彰の記録

○令和5年度 長田区新人大会女子バスケットボール競技の部 第3位

○令和5年度 長田区新人大会男子バスケットボール競技の部 第3位